

# 春号

ふれあいネットワーク

## つるい 2021



# 社協だより



3月22日(月)に開催したつるいにここサロンの中で塗り絵の展示会を行いました。  
この塗り絵は1月26日(火)に行った見守り活動の際に参加者の方へお配りしたもので、  
サロン再開時まで色付けをお願いしていました。

持参された作品はどれも素晴らしく、再開の喜びに花を添える形となりました。

### 【春号の主な内容】

- ◆鶴居村社会福祉協議会 会長挨拶…………… 2
- ◆鶴居村共同募金委員会 会長挨拶・共同募金活動御礼…………… 3
- ◆認定サロン開催状況・IPを使用した顔の見える交流活動等について…………… 4・5
- ◆日野浦基金助成金事業実施報告…………… 6
- ◆宅配サンタ事業・年越しほのぼのサービスについて…………… 7
- ◆社協会費の御礼…………… 8



この「社協だより」は赤い羽根共同募金配分金の一部を受けて発行しています



# 令和2年度の総括

鶴居村社会福祉協議会 会長 鶴橋 忠輝

令和3年もすでに3か月の時が過ぎ、春の日差しも少しずつ暖かくなって参りました。しかし、新型コロナウイルス感染症は衰えを見せる気配がありません。村民の皆様におかれましても感染に注意を払いながらご不便な生活が続いていることと思います。

さて、ここ数年日本は自然災害に多く見舞われており、全国では「令和2年7月豪雨」により多くの尊い命が失われました。心よりお見舞いを申し上げます。

私たち社会福祉協議会も鶴居村役場は基より、北海道社会福祉協議会、さらには各市町村社会福祉協議会と協議を重ね、万全の体制を取ることを心掛けながら日々の業務にあたっております。皆様におかれましても日常生活の中で災害時の安全の確保や感染予防対策を心掛けることが必要と思います。

令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響により予定していた多くの事業や行事がやむなく中止をせざるを得ない状況となりました。令和3年度は感染予防と活動の両立を目指し村民の皆様のご理解とご協力をいただきながら、安全にまた楽しいと感じて頂ける事業展開を図って参ります。

最後にはなりますが、本年もボランティアならびに多くの村民の皆様のご協力を得て、あらゆる困難な事案に対処すべく、役職員が一丸となって福祉課題の解決に向けて進んで参ります。どうぞ村民の皆様のご協力をお願い申し上げます。

事務局	職員	和	渡	白	畔	草	大	秋	田	釜	水	村	秋	室	佐々木	会長
	田	辺	木	田	刈	木	里	中	菴	本	上	山	山	田	智恵子	副会長
	一	貴	京	直	虹	秀	春	梨	泰	つや子	弘					
	同	義	巖	子	豊	文	子	子	樹	尚	佳	夫	子	弘	子	輝



# 令和2年度を振り返って

鶴居村共同募金委員会 会長 室田 弘

村民の皆様におかれましては、1年以上にわたる新型コロナウイルス感染症による村内行事の中止や縮小、巣ごもり生活などで、ご不便な生活が続いていると推察申し上げます。また、本年度も全国で発生する災害に対し、多くの村民の皆様から「一刻も早く被災された各地の方々が通常の生活に戻れるように」との思いを込めて寄せられた義援金や募金を被災された皆様にお届けさせていただきました。

「赤い羽根」がシンボルマークの共同募金委員会では昨年度、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の為にご自宅を訪問しての募金活動を実施することができませんでしたが、各所に設けた募金箱やお振り込みなどを通じて多くの皆様より募金を寄せていただきました。また、村内で取り組まれる様々な福祉活動へのご支援や、年末の「歳末助け合い募金」で、大晦日をお独りで過ごされる高齢者の皆様へ「おせち料理」の配達サービスを実施することが出来ました。配達をした皆様からも「今年は村内行事が軒並み中止となっておりとても嬉しい」との喜びの言葉を多数頂きました。

あらためましてご協力いただきました村民の皆様、事業所の皆様へ心から感謝申し上げます。

新型コロナウイルス感染症の影響によりこれまでと同様の取り組みを継続することが困難になることが予想されますが、今後も赤い羽根共同募金会がより身近に感じて頂けるような活動をして参りますので本会の運営に関するご理解・ご協力のほど引き続きよろしくお願い申し上げます、令和2年度のご挨拶とさせていただきます。



## 赤い羽根共同募金 募金活動の御礼



令和2年度は新型コロナウイルス感染症が国内外で猛威を振るい、現在も大きな影響をもたらしております。赤い羽根共同募金の活動では感染対策として個別訪問での募金活動を行わず、事業所や学校募金などを縮小し実施致しました。募金の実績額は例年を大きく下回る結果となりましたがこうした未曾有の事態にも関わらず協力して頂いた皆様には厚く御礼申し上げます。

令和3年度につきましては感染対策を講じた募金活動が実施できるように工夫していきたいと思います。皆様の引き続きのご協力、よろしくお願い致します。

**募金活動にご協力頂きました  
学校及び企業の皆様ありがとうございました。**



## 各地域の認定サロンの実施状況について

村内5地域で開催している認定サロンについては新型コロナウイルス感染拡大防止のため感染者の推移をみながら休止と再開を繰り返す形となり、前年度よりも大きく利用者の方が減る結果となりました。

一方で自粛期間が長引いたことで、再開後には新しく利用される方が増えるなどの良い効果も生まれています。

サロン開催時には使用備品の消毒・マスク着用・手洗いと手指消毒の徹底・密にならない座席間隔の確保・定期的な換気の実施の感染予防対策を実施して、皆様が安心してご参加頂ける環境整備も行っています。

3月からは感染予防と活動を両立させながら全サロンで活動を再開しておりますので運動機会や交流機会の場として、是非お気軽にご参加ください。



検温の様子



開催前の消毒作業の様子



脳トレの様子



手作りふまねっこの様子



いきいき百歳体操の様子



保健師による講話の様子



## IP告知端末を使用した顔の見える交流活動



サロン休止の期間においても利用者の方々との繋がりを維持したいという設置委員の皆様のお声を受けて、IP告知端末のテレビ電話機能を使用して、サロン利用者のうち電話帳に記載のある方へお電話で安否確認を行う「顔の見える交流活動」を6月と7月に1回実施しました。利用者の方からは「外出自粛が続いていたので、顔を見てお話しできたことが嬉しい」という喜びの言葉が聞かれていました。

テレビ電話機能を初めて使用したという方も多かったため、今後は住民同士で自然とテレビ電話を使用したやりとりが行えるよう定着を図りたいと考えています。

※全国コミュニティライフサポートセンター様のつながる通信第25号にも掲載されました！



## 各認定サロン独自の交流活動



外出自粛期間中に各認定サロン独自の活動も生まれました。つるいにここサロンでは5月に参加者の皆様へ絵葉書の送付を、2月には見守り活動として塗り絵カードと色鉛筆とお弁当を直接お渡しする活動を行いました。また、下幌呂あおぞらサロンでも12月に見守り活動としてクリスマスカードとケーキを直接お渡しする活動を行いました。

いずれの活動もサロンで出来た繋がりを大切にしたいという設置委員の皆様の思いから生まれた活動であり、参加者の皆様もとても喜ばれていました。



つるいにここサロン  
絵葉書交流活動



つるいにここサロン  
見守り活動



下幌呂あおぞらサロン  
見守り活動

## 日野浦基金助成団体活動実施報告

### つるいパソコンクラブ

令和2年度は総合センター第一研修室に会場を変更し開催しました。現在は新型コロナウイルス感染拡大防止のために活動休止となっていますが、開催時には年賀状の制作や動画編集、ネットショップでの買い物など参加者の皆様それぞれが学びたい分野に対して熱心に向き合われており、介護予防にも繋がる活動となっていました。



### つるい歩こう会

令和2年度は10月17日に川湯方面へ散策活動を行われ、晴れ空のもと木々の緑に触れながらのウォーキングを楽しまれました。11月6日には村内を散策しながらグリーンパークでの交流会も行われるなど、コロナ禍において貴重な運動機会や交流機会の場となっていました。



### わくわく宅配弁当

病気や子育て、高齢などの理由により家庭での調理が難しい方へ毎週火曜日にお弁当を届ける取り組みを地域食堂わくわくさんが開始し、令和2年度より助成を行っています。配達ボランティアの皆様のご協力もあり、届けられたお弁当は好評を博しています。対面でお弁当をお届けするため、お独りで生活をされている方の安否確認の機会にも繋がっています。



### サロンいっぽ

障がい児・者そしてご家族の方が気軽に交流を行うことが出来る居場所として月に2回ほどサロン活動を実施することを目的に令和2年度より助成を行っています。開催日には地域住民の方もボランティアとして参加されるなど世代を超えた繋がりも生まれる賑やかなサロンとなっています。



令和2年度は6団体の助成を予定しておりましたが、「つるいリサイクリン」「幌呂連合会」については新型コロナウイルス感染症の影響により予定していた事業を休止しています。

令和3年度の申請は締め切りとなりましたが、令和2年度同様に助成によって村内の地域福祉の活性化に繋がることが出来ればと思います。



## 宅配サンタ事業



鶴居村ボランティアセンターでは未就学のお子さんにサンタクロースがプレゼントを届ける「宅配サンタ事業」を12月24日（木）に実施しました。昨年はクリスマス島から2名のサンタさんに来村いただき、ご希望のあったご家庭のお子さん方2名のお家にプレゼントを渡しに行ってもらいました。サンタさんの登場にびっくりする子が多いかなと思いましたが、サンタさんが来てくれたことをとても喜んでくれました。

また、2名のお子さん共にプレゼントを渡すサンタさんにプレゼントやお手紙を用意してくれていて受け取ったサンタさんもとても喜んでいました。来年は今年よりも多くのお子さんに夢をプレゼント出来るようにしていきたいと考えています。



## 年越しほのぼのサービス



年末をお一人で過ごされる方におせち料理をお渡しする年越しほのぼのサービス事業を12月30日（水）に行いました。年末のお忙しい中、11名の方が配達ボランティアとしてご協力下さり、35名の独居高齢者の方へおせち料理をお渡し頂きました。

また本年も調理全般をグリーンパークつるい様に、大津つり公園様から昆布巻きを寄贈いただき、おせち料理と合わせてお届けいたしました。

多くの皆様にご協力いただき、大変ありがとうございました。



年越しほのぼのサービスは

赤い羽根共同募金・歳末助けあい運動の助成金を活用し実施しています。

## 社会福祉協議会より御礼



令和2年度鶴居村社会福祉協議会会費納入にあたり、村民の皆様からあたたかいご理解とご協力をいただき誠にありがとうございました。

今年度は440戸132,000円のご支援をいただくことが出来ました。各地域の自治会長様、農事組合長様、班長様には新型コロナウイルス感染症下での会費納入にご協力をいただき感謝申し上げます。

皆様から納入いただきました社協会費は、社協の各種「福祉事業」の推進のための大切な財源とさせていただきます。

今後とも皆様のご理解とご支援を賜りますようよろしくお願いいたします。

## 社協会費について



### 社会福祉協議会とは・・・

「社協（しゃきょう）」と略されて呼ばれることが一般的です。社協は行政機関の一部または外郭団体と考えられがちですが、民間レベルで福祉を考える団体です。地域の中で抱えている様々な問題について、みんなで考え話し合い、協力して運営されている公共性の高い民間団体です。社協の事業は皆様からの「会費」「寄付金」「共同募金」を財源にして行っています。

### 社協会員会費は「募金」ではなく「会費」です

地域の実情に応じた、自主的な地域福祉活動の推進を図るため、住民の皆様の理解を得ながら参加していただくことを目的に『住民会員制』を導入しています。地域福祉の原動力であり、社協を支える柱となる社協会費の趣旨をご理解いただき、一人でも多くの皆様が会員となって参加いただけるようご協力お願い申し上げます。



広報紙で伝えられない部分はface bookにて随時更新中！  
検索欄で「鶴居村社協」にアクセス！

発行・編集／社会福祉法人 鶴居村社会福祉協議会

〒085-1203 阿寒郡鶴居村鶴居西1丁目1番地

☎0154-64-3033 FAX 0154-64-3055

Mail info@tsurui-syakyo.jp つるい社協だより春号

